

ため池の 生きもの調査

" TAMEIKE NO IKIMONOSHOA "



どんな
生きものがいるか
探してみよう!

ため池の中は不思議な世界
ため池の中を調査しよう!

涌谷町旧迫川右岸地域環境保全協議会

★★★★ プログラム ★★★★★

調査日時：平成19年 6月 5日（火） 午前10時

調査場所：寺池ため池

参加者：小里小学校の児童

涌谷町旧迫川右岸地域環境保全推進協議会構成員

1. 開 会

2. あいさつ 涌谷町旧迫川右岸地域環境保全推進協議会 会長 大友利明

3. せつめい

ため池に住む生き物について

- 特定外来種とは？
- 在来魚とは？
- 魚の特徴など



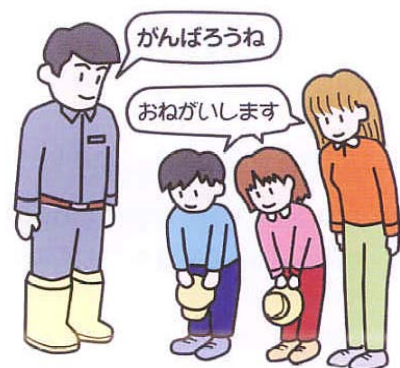
4. 生き物探検隊

5. 閉 会 ゼニタナゴを復元する会 会長 伊藤徳雄

調査の前に

これから調査するため池は、地域の方が大切にしている場所です。今回は特別に調査をしますが、いつもは子供だけで勝手に入ったりしてはいけないところです。この調査の時以外に自分たちだけで調べるのはやめて下さい。係員の言うことをよく聞いてルールを守りましょう。

もっと調査したいときは大人の人に相談してからにしましょう。来年も調査はあります。その時はまた手伝って下さい。



● 調べる生きものについて

メダカ

からだの大きさが数センチの小型の在来の魚で、水草に卵を産みます。オスとメスでは、しりびれの形がちがいます。水面から見ると、むれで行動していることが多く、また目が大きくはりだしてみるのが特徴です。



モツゴ

成長すると約8 cmになります。夏に1.5 cm程の稚魚が見られます。この時期、からだの中央の頭から尾にかけて一本のすじが見られません。



コイ

外見はフナとにているが、頭や目がからだに対して小さく、口もとに2対の口ひげがあり、体長は60 cm程度だがまれに1 mをこすものもいます。川の中流や下流、池、湖などの淡水域に生息します。



フナのなかま

フナのなかまは、成長すると20 cm以上になります。稚魚は4月頃から沼や川の岸辺で見られます。2 cm程になったものは、ウロコもしっかりして、親と同じようなからだになってきます。



タイリクバラタナゴ

北海道以外の、日本の河川や用水路、湖や沼などに広く生息しています。体長は5 cm程度で腹びれの前端部に白い筋入っています。メスは産卵管を数 cm以上のばし、カラスガイ、ドブガイなど二枚貝の体内に産卵する習性があります。



ブラックバス (オオクチバス、コクチバスの総称)

成魚では全長30 cm以上になります。湖や池、沼などの沿岸部にすみ単独生活することが多い。産卵期は5月から7月で、水温が15℃に達したとき、満月か新月の日に一斉に産卵を行う。その後、オフガード日ほど保護オス



ため池の 生きもの調査

" TAMEIKE NO IKIMONOCIOSA "

